

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	その他専門店 [陶器]（製造）	販売量の動き	・注文数が増えている。
	◎	観光型ホテル （企画担当）	販売量の動き	・ホテルの5月の販売室数が前年比68%増加なのに対し、8月の販売室数は前年比240%増加とプラス幅が大きくなっている。
	○	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・前年と比べると観光客も増えて客の動きが活発になっており、売上が上昇している。
	○	乗用車販売店 （経理担当）	来客数の動き	・客の反応もなかなか良い。
	○	その他飲食[居酒屋]（経営者）	それ以外	・業者の情報によると、離島や本島北部の観光地のホテル、飲食店は行列ができるほど観光客が来ているが、官庁、ビジネス街の飲食店は全く客が入っていない。観光客は増えつつあるが、地元客、特にサラリーマンの客が外に出ていない。
	○	観光型ホテル （代表取締役）	来客数の動き	・3か月前、また前年の同時期と比べても、宿泊客数は増えている。ただし、夕食宴会に関してはまだゼロのままである。新型コロナウイルス感染症の影響で停滞が続いている。
	□	一般小売店 [酒]（店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス新規感染者が減る様子はない。重症者数は減っているが、新規感染者数は横ばいである。イベントなど催事がキャンセルになり今後のワクチン以外の対策が必要である。
	□	百貨店（店舗企画）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染状況の報道で病床率が100%を超えたときは来客数は減ったが、月前半のお中元商戦の動員では前年を超えていた。まだ新型コロナウイルス感染者数は高止まりしているが、行動制限がないことで、回復の兆しはうかがえる。
	□	スーパー（企画担当）	販売量の動き	・物価高騰に伴い、客のなかで節約意識が高まっているようにみられる。客1人当たりの買上点数が減少している状況が続いており、全体の販売量が前年に比して10%弱下回り、ぜいたく品など余計な買物はしない傾向が見受けられるのが判断理由である。
	□	スーパー（販売企画）	販売量の動き	・値上げ等により1品単価は上がってきているが、買上点数が減ってきているため、客単価が減っている。来客数も減っているため大変厳しい状況にある。旧盆行事は良かった。
	□	コンビニ（副店長）	単価の動き	・夏休みの突入、規制のないお盆、各種イベントと期待大の今月であったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う規制や報道と、イメージしていたようには伸びていない。
	□	衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・沖縄での新型コロナウイルス感染症の大流行の影響が出ている。来客数の動きが鈍い。
	□	旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・旅行客数、出張客数も徐々に増えてきているが、出発間際のキャンセルもかなりあるため、売上の伸びは横ばいである。
	□	住宅販売会社 （代表取締役）	来客数の動き	・コロナ禍前と比べ金融機関の融資審査が厳しくなっており、分譲マンション購入希望者が融資承認がもらえず断念するケースが多い。
	□	住宅販売会社 （役員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染状況も依然として多いせい、マンションモデルルーム及び戸建て住宅への来場者数も芳しくない。契約件数については一定数いる。
▲	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・売上の前年比は3か月前には86%であったのが、今月は80%と下げてしまっている。来客数も同様に減っているため外販活動などに注力しているが厳しい状態である。	
×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染症の影響が継続しており、大変懸念される。この状況が改善されなければ来客数は増加しないのではないかとみている。	
企業 動向	◎	－	－	－
	○	*	*	*

関連 (沖縄)	□	食料品製造業 (役員)	受注価格や販売 価格の動き	・沖縄は観光シーズンの真ただ中で、観光客数は前年に 比して増加が続き売上は好調であるが、生産者物価の上昇 が続いている。
	□	建設業(経営 者)	受注量や販売量 の動き	・具体的に進んでいたが、新型コロナウイルスの感染状況 が収まらないため不安になり、キャンセルになった商談が 2件ある。
	□	輸送業(経営企 画室)	取引先の様子	・外食系のチェーンによって、店舗が増加するのもある一 方、閉店で減少するのあつて店舗の形態によって明暗が 分かれており、一概に良しあしが測れない状況になっている。
	□	会計事務所(所 長)	それ以外	・政治やコロナ禍の社会、経済の状況がやや小康状態で落 ち着いているように見受けられる。
	▲	窯業土石業(取 締役)	受注量や販売量 の動き	・公共工事、民間工事共に見積依頼が若干減少しており、 受注も減少し工場稼働率が低下している状態である。
	×	—	—	—
雇用 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	求人情報誌製作 会社(営業)	求人数の動き	・求人数に関して、3か月前の予測より減少幅が小さく、 企業の採用意欲が継続しているようである。リゾートホテル 関連や接客サービス関連の求人も予測より増加している。 新型コロナウイルス感染症をきっかけに減少した業界 の求人数回復傾向がみられる。
	○	職業安定所(職 員)	求人数の動き	・レンタカーやホテルの観光関係の求人数は、新型コロナ ウイルス感染症の第7波の間も増えており、取下げなどの 動きはなかった。
	□	人材派遣会社 (経営者)	周辺企業の様子	・派遣先含めて、最近の物価高や燃料の価格高騰の影響 で、良い話を聞かなくなっている。しかも、新型コロナウ イルスの感染拡大で派遣スタッフを含め仕事を休まざるを 得ない従業員が増加し、売上や経営に影響を及ぼしてい る。
	□	人材派遣会社 (総務担当)	求職者数の動き	・求人案件に対しての応募者が少なく、人手不足感はなく ならない。
	□	学校[専門学 校](就職担 当)	求人数の動き	・求人数も減少することなく安定しているため、今後もこ の状況が続くとみられる。
	▲	学校[大学] (就職支援担 当)	周辺企業の様子	・求人企業との情報交換のなかで新型コロナウイルス感染 拡大や燃料費の高騰、円安などの状況が重なり、業績の悪 化や方針転換などの様々な話をうかがうことがある。
	×	—	—	—